

1年間の学びの成果を披露

川島テキスタイルスクール修了展

会場：京都市美術館別館 1階

会期：2025年3月5日（水）～3月9日（日）



染織の学校 川島テキスタイルスクール（京都市左京区）は、1年間の成果を披露する「川島テキスタイルスクール修了展」を開催します。

川島テキスタイルスクールは、株式会社川島織物セルコン（本社：京都市左京区 社長：光岡 朗）の子会社が運営する、手織りを主体に本格的な染織が学べる学校です。1973（昭和 48）年の開校以来、織りの初心者から経験者まで、織りへの情熱を持つ幅広い年代の方々が国内外から集い、織物を広く深く学び、制作に励んでいます。

修了展では、専門コースや技術研修コースの学生、そして留学生によるタペストリーやインテリアファブリック、課題制作などの作品を約 80 点展示。グループ制作の綴織タペストリーをはじめ、音を緋（かすり）で、情報社会をリボンと靴をモチーフに綴織で表現したタペストリーや空間に浮かぶ織物、カップから言葉があふれる織物など、学生たち独自の色があふれる作品が並びます。また、留学生の作品では、米粒や和紙の糸、鞍馬山など、各々が日本で出会ったものに影響を受けて制作された作品が多く、留学生の目線で見た日本の印象が織物に反映されています。

川島テキスタイルスクールでは、さまざまな種類の織機をはじめ多様な染色にも対応する充実した染織設備で、学生一人ひとりが自分自身に合ったテキスタイルとの関わりを見つけ、向き合っています。この一年、学生たちは多様な素材に触れ、織物を学びました。年齢も経歴も文化も異なる、さまざまなバックグラウンドを持つ学生たちによる修了展だからこそ、織物の作品世界がユニークに立ち上がります。想いの詰まった、創作意欲あふれる作品の数々をぜひご覧ください。

川島テキスタイルスクール修了展

会期：2025年3月5日（水）～3月9日（日）

会場：京都市美術館別館 1階

（京都市左京区岡崎最勝寺町 13）

開館時間：10：00～17：00

入館料：無料

展示作品：タペストリーやインテリアファブリック、着物など約 80 点

※ 本展における最新情報は、[川島テキスタイルスクール HP](#) よりご確認ください

■川島テキスタイルスクール (<http://www.kawashima-textile-school.jp/>)

株式会社川島織物（現・川島織物セルコン）が創業130周年の記念事業で設立・開校した学校です。京都で手織りを主体に染織を教えており、基礎から専門技術まで幅広く学べるコースを用意。特徴は少人数制で、実習を中心とした密度の高い授業であること。確かな技術と表現力を基盤に、一人ひとりが持っているセンスを生かして創造性を高め、美しい織物を作ることを大切にしています。開校当初から国際的に門戸を開き、国内外からさまざまな世代の、織物を学びたい意欲のある人たちが集います。京都駅から公共交通機関で1時間程度の距離にありながら、山あいの自然豊かな環境で、創造的なものづくりに集中することができます。

所在地：〒601-1123 京都市左京区静海市原町418

連絡先：TEL 075-741-3151 FAX 075-741-2107 MAIL ksc@kawashima-textile-school.jp

設立：1973年（昭和48年）

運営：株式会社川島文化事業団（株式会社川島織物セルコン 100%出資子会社）

主な設備：織機（約100台）、染色室、図書室、寮・食堂完備

ご参考：Facebook <https://www.facebook.com/KawashimaTextileSchool>

Instagram <https://www.instagram.com/kawashimatextileschool/>

